

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	人事課	氏名	伊藤 真紀
派遣先 団体名	NPO法人 ほっと大東		
<p>① 研修の日時 平成25年7月25日(木)、30日(火)、31日(水) 各日8:30~17:15</p> <p>② 研修の内容 NPO法人ほっと大東が雲南市から受託している学童預かり保育(ちゃれんじクラブ)での児童見守り、保育補助。</p> <p>ほっと大東は、デイサービスなどの介護保険事業を中心に、福祉有償移送サービスや助け合い活動、学童預かり保育等の事業を行うNPO法人です。</p> <p>今回の研修では、学童預かり保育「ちゃれんじクラブ」にて、夏休み期間の児童預かりの補助をさせていただきました。</p> <p>ちゃれんじクラブは雲南市の委託を受け、大東小学校に併設の旧幼稚園校舎にて、大東小学校と近隣の小学校の児童預かりを行っています。学期日は下校後から18時30分までですが、休み期間は朝7時30分から18時30まで延長します。対象が幼稚園児から小学6年生と幅広く、休み期間中の利用児童数は多い日で100名にもなるそうです。また、休み期間には給食とおやつを提供する特徴があり、保護者の方はお弁当を準備する必要がなく、助かっておられるようでした。職員数は、常勤の指導員の方1名と時間交替で出勤される方が4~5名、調理員の方1名のみで、多くの児童を保育し給食を用意するには一人でも多くの人手や見守りの目がほしいと話されていました。</p>			
<p>1日の流れと従事内容</p> <p>【7:30~9:00 朝は学習の時間】 児童が持参した教材を使用して自主学習をします。児童の傍で見守りながら、ドリル等の簡単な質問に答えたりしました。</p> <p>【9:00~9:30頃 朝の会】 児童全員が遊技場に集まり出欠の確認をした後、絵本の読み聞かせやクイズをします。</p> <p>【~12:00 プール遊び(雨天の場合は室内遊技場でのボール遊びなど)】 大東小学校のプールを借りてプール遊びをします。指導員の方1名がプールに入られたため、もう1名の職員の方と一緒にプール上から監視しました。危険な行為がないか、体調の悪そうな児童がいないか、頭数がそろっているか、何度も確認しました。</p> <p>【12:00~ 昼食】 給食(1食150円)が用意されます。調理員の方と職員で協力し、大なべで100食分を作り配膳しました。研修に参加した日のメニューは、そばめし、カレー、冷やし中華でした。カレーはとても人気があり、おかわりの行列ができるほどで、職員は休む暇なく急いで食事をとります。</p> <p>【昼食後~14:00 室内遊び】 昼食後はしばらく外には出ず、ブロック作り、折り紙、DVD鑑賞、遊技場でのなわとびやボール遊びをします。その間職員は、昼食の片づけや掃除をする係と、おやつや翌日の昼食の準備をする係、室内を見守る係、遊技場を見守る係に分かれます。</p>			

【14:00～ 屋外遊び】

希望する児童は大東小学校の運動場で野球やブランコをして遊びます。職員は屋内と屋外に分かれて見守りますが、炎天下での見守りはとても厳しいものでした。

【15:30～ おやつ、その後児童全員でそうじ】

おやつ(1食50円)にはアイスやスイカ、パンなどが用意され、食後は児童全員で掃除(雑巾がけ)を行います。

【～18:30 迎えまで各自遊び】

遊びながら迎えを待ちます。中には、野球やバスケットなどの習い事に出かけていく児童もいました。おやつが終わると、早番の職員が帰宅するため、残った職員で分かれて見守りました。



③ 研修の感想

これまで、児童預かりや保育について興味はありましたが、実際に現場に行ったり業務で携わったことが無かったため、この研修を通じて初めて知り体験することが多く、大変勉強になりました。

子育て経験がなく、最初はどのように子どもたちと接したらよいのか、何を話したらよいのか、と不安に感じていましたが、職員の方が、「ただ見守っていてくれたらいいよ。たくさんの目があると助かる。その分、自分たちは別の仕事ができるか」と言ってくださったため、自然なかたちで子どもたちと触れ合うことができました。

研修のはじめに、ほっと大東の理事長の話聞く機会がありました。ほっと大東は、もともと看護師の方によるボランティア団体だったこともあり、理事長をはじめ職員の方々に、「地域のために」という気持ちが強く、活動に対する熱意が伝わりました。ちゃれんじクラブのある大東市も、一昔前までは近所や地域で協力して子育てをしていたそうですが、核家族が増え、児童クラブに通う児童数が年々増えているそうです。ちゃれんじクラブの職員の方は、幼稚園を退職された地元の先生や子育てを終えられた近隣の方が多く、子育て家族を地域で支えようという気持ちを感じました。大東には大きな産業がなく、松江で働いている保護者の方が多いと聞きました。ちゃんれんじクラブのような施設があることで、保護者の方は安心して仕事に出かけるのではないかと思います。

また一方で、行政とのかかわり方で苦勞されている面もあるようでした。私自身、これまで地域について深く考えることは無く、地域で支えてくださっている方々のありがたみを見過ごしていたことに気づかされました。これからは、周囲の方に感謝の気持ちを持ち、地域活動やボランティアなどにも積極的に参加してみようと思います。

たった数日では現場を理解できたとは言えませんが、NPOの方々から聞いたことや実際に現場で感じたことを今後の仕事に役立てていきたいと思っています。

最後に、お忙しいなか丁寧に教えてくださったほっと大東の職員皆さま、ちゃれんじクラブの皆さま、優しく接してくれた児童のみんなに御礼申し上げます。